

HIROSAKI UNIVERSITY

School of Health Sciences

School of Clinical Psychological Science

Graduate School of Health Sciences



HIROSAKI UNIVERSITY

挑戦の一步、
未来への扉



弘前大学

医学部保健学科

医学部心理支援科学科

大学院保健学研究科

2027



HIROSAKI
UNIVERSITY

HIROSAKI

安心と挑戦



School of Health Sciences

医学部保健学科

医学部保健学科は、国内最大級の規模を誇る医療系学科です。看護学、放射線技術科学、検査技術科学、理学療法学、作業療法学の5専攻で、チーム医療を重視した多職種連携を学び、高度な専門性を活かして人々のWell-being向上に貢献できる人材を育成します。国家資格取得に留まらず、現状をより良くするために自ら挑戦し、社会を変革する担い手を育成。「安心と挑戦」を合言葉に、最新医療と人々の快適な生活を支える医療スペシャリストを目指します。

学科長・研究科長挨拶

弘前大学医学部保健学科は、看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻の5専攻から構成され、医学科および附属病院と連携しながら、社会の要請に応える高度な医療専門職の育成と研究を推進しています。本学科では、幅広い教養と高度な専門知識・技術の修得を通して、医療プロフェッショナルとしての確かな実践力と倫理観を養い、一人ひとりが社会に貢献できる人材となることを目指しています。

現代社会においては、少子高齢化や地域医療の課題、健康格差の拡大など、医療を取り巻く環境は大きく変化しています。本学科では、Well-Beingの向上を基盤に、医療MaaSや遠隔医療などの先進的技術を活用し、地域医療を支え補完するとともに、多職種が連携するチーム医療を発展させ、安全で安心な社会の実現に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

また、本学は国内最大級の保健学科として、多様な専門性を有する教員と先進的な研究環境を備えています。学生は豊かな自然と歴史に恵まれた弘前の地で、「安心感」を基盤としながら、新たな知識の創造に挑戦し、社会課題の解決に貢献できる創造性と研究マインドを育むことができます。医療の枠を超えて未来を切り拓き、地域から世界へと新たな価値を発信しようとする意欲ある皆さんの入学を、心より歓迎します。



保健学科長・保健学研究科長
富澤 登志子

UNIVERSITY



School of Clinical Psychological Science

医学部心理支援科学科



心がSOSを出している人に、そっと手を差し伸べたい。医学部心理支援科学科は、そんなあなたの思いを、確かな力に変えます。全国でも珍しい医学部の中にある学科だから、心理学はもちろん、医学や保健学まで幅広く学べるのが魅力。見えない心に寄り添い、地域の人々を支える。そんな専門家を、一緒に目指しませんか？



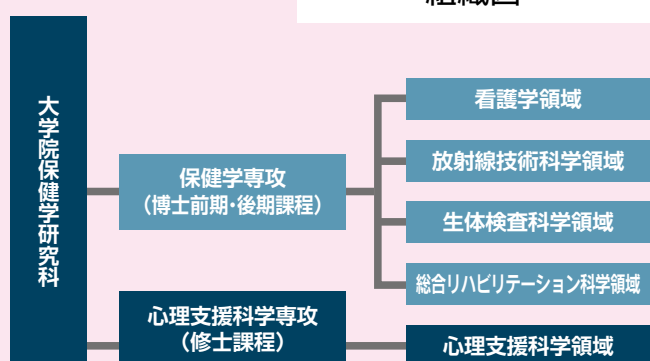
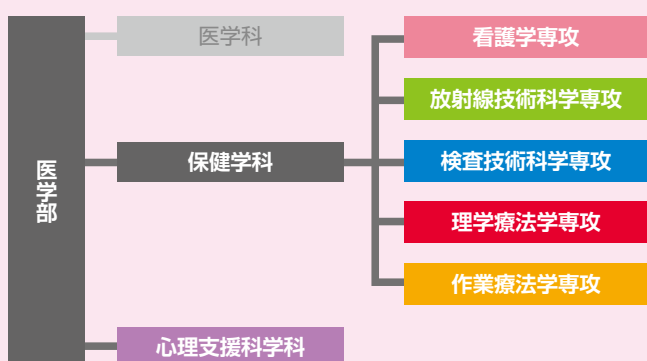
Graduate School of Health Sciences

大学院保健学研究科



弘前大学大学院保健学研究科は、保健医療分野の教育者や研究者を育成します。あなたのキャリアを形作る「こうしたい!」を応援します。最先端の研究に挑戦し、社会の問題を解決しより良い医療をカタチにする力を身につけませんか？あなただけの研究テーマを追求し、地域から未来を変えていきましょう。

医療を変える人間力・研究力・創造力



組織図



入試情報・オープンキャンパス

入試スケジュール

学科	時期	事項
保健・心理	7月中旬	弘前大学オープンキャンパス プログラム公表
保健・心理	7月下旬	弘前大学入学者選抜要項 公表
保健・心理	8月8日	弘前大学オープンキャンパス 開催日
保健	9月中旬～下旬	総合型選抜Ⅱ 出願期間
保健	10月下旬	総合型選抜Ⅱ 試験実施
保健・心理	1月下旬～2月初旬	一般選抜（前期日程） 出願期間
保健	2月初旬	総合型選抜Ⅱ 合格発表
保健・心理	2月25日	一般選抜（前期日程） 試験実施
保健・心理	3月初旬	一般選抜（前期日程） 合格発表

入試区分

	総合型選抜	一般選抜（前期）	一般選抜（後期）
保健学科	●	●	—
心理支援科学科	—	●	—

医学部保健学科・医学部心理支援科学科の入試日程は例年上記のようになっています。入試関連の最新情報は入試課ウェブサイトに掲載されていますので、ぜひチェックしてください。

弘前大学
入試課HP



OPEN CAMPUS

オープンキャンパス開催！

2026

8/8^土

会場 医学部保健学科・心理支援科学科
(青森県弘前市66-1 本町キャンパス)

時間 10:00～15:00予定

- 模擬講義や実習、個別相談会などの企画が多数
- 教員や弘大生との交流を楽しみながら教育・研究を体験

詳しい受験情報は こちら！



受験生の皆さんへ
保健学



受験生の皆さんへ
心理支援科学

保健学科 (定員200名)

学生数及び教員数は2026年2月時点のものです。

看護学専攻 P.05

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先
80	320	33	学士 (看護学)	・看護師国家試験受験資格 ・保健師国家試験受験資格※ ・助産師国家試験受験資格※ ・高等学校教諭一種免許状(看護)※ ※は選択によります(人数制限あり)	・医療機関(病院、診療所など)、福祉施設、保健施設 ・市町村保健センター、保健所、医療機関、企業、学校、保健施設 ・助産所、市町村保健センター、事業所 ・高等学校(看護科、総合学科、福祉科等) ・教育・研究機関

放射線技術科学専攻 P.07

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先
40	160	15	学士 (保健学)	・診療放射線技師国家試験受験資格 ・第1種放射線取扱主任者試験 ・医療情報技師(学会認定) ・医学物理士(大学院進学希望者)	・医療機関(病院、診療所など) ・放射線を取り扱う事業所の放射線管理部門 ・非破壊検査会社 ・放射線機器等の関連会社 ・教育・研究機関

検査技術科学専攻 P.09

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先
40	160	17	学士 (保健学)	・臨床検査技師国家試験受験資格 ・細胞検査士資格認定試験受験資格※1 ・食品衛生管理者及び食品衛生監視員※2 ・第一種衛生管理者※2 ※1は選択によります(人数制限あり) ※2は選択によります	・医療機関(病院、診療所など) ・検査センター、検診センター ・公衆衛生施設 ・臨床検査機器メーカー、試薬メーカー ・臨床検査技師資格関連職種(胚培養士など) ・教育・研究機関

理学療法学専攻 P.11

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先
20	80	9	学士 (保健学)	・理学療法士国家試験受験資格	・医療機関(病院、診療所など) ・地方自治体(保健関係部局、保健所) ・老人施設(介護老人保健施設、特別養護老人ホームなど) ・リハビリテーションセンター ・小児療育施設 ・教育・研究機関

作業療法学専攻 P.13

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先
20	80	9	学士 (保健学)	・作業療法士国家試験受験資格	・医療機関(病院、診療所など) ・老人施設(介護老人保健施設・介護老人福祉施設) ・リハビリテーションセンター ・小児療育施設 ・訪問看護ステーション ・福祉機器指導員 ・教育・研究機関

心理支援科学学科 (定員10名) P.15

入学定員	学生数 1~4年次合計	教員数	学位	取得可能な免許・資格等	卒業後の就職先(大学院修了後も含む)
10	40	10	学士 (心理学)	・認定心理士(学会認定資格) ・児童指導員(任用資格) ・心理判定員(任用資格) ・公認心理師国家試験受験資格 ※要大学院修了	・大学院進学 *公認心理師国家試験受験資格を取得 ・医療機関(病院、診療所など) ・地方自治体(児童相談所、精神保健福祉センターなど) ・矯正施設(少年鑑別所、少年院、刑務所など) ・民間企業

Department of

看護の技とまなざしを育み、
病む人の真の力になれる人材の育成。

看護学専攻

▶ 教育の目的

看護は、命と「あずましい」を支えるクリエイティブな学問！
「あずましい」とは、津軽弁で「心地よい」「安心する」などの意味をもつ言葉です。弘前大学看護学専攻では、赤ちゃんからお年寄り、地域社会まで、あらゆる世代の健康と幸福（ウェルビーイング）を追求します。

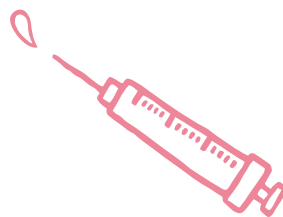
単なるお世話ではありません。科学的な根拠に基づき、患者さんの苦痛を和らげ、最高の「あずましい」を提供。倫理観や多様性を尊重し、一人ひとりに寄り添う洞察力を磨きます。基礎から応用まで学び、あなたならではのアイデアで新たなケアを創造！課題解決力も身につけ、地域や社会のニーズに応える看護のプロへ。

「あずましい」を科学し、未来の医療をデザインしませんか？

▶ 教育目標

- 人間や生命に対する畏敬の念、倫理観や看護の対象への深い洞察力を身につけます。
- 看護実践の根拠となる理論を踏まえ、主体的・創造的に看護を実践できる基礎的・専門的能力を身につけます。
- 保健医療福祉などの多職種と連携・協働できる広い視野と調整能力を身につけます。
- 看護における教育的能力の基礎を身につけます。
- 社会的ニーズの変化に主体的に柔軟に対応できる能力を身につけます。
- 看護学を探究し創造できる研究能力の基礎を身につけます。
- 国内外の社会情勢や地域の実情をふまえ、看護学の発展を目指し自ら学び続ける力を身につけます。

あ
ず
ま
し
い
を
科
学
す
る



看護学専攻

の詳細はコチラ



看護学専攻HP



教員情報

Nursing

卒業後の進路

- 看護師 (医療機関、福祉施設、保健施設、事業所等)
- 保健師 (市町村保健センター、保健所、医療機関、企業、学校、保健施設等)
- 助産師 (医療機関、助産所、保健所、市町村保健センター、事業所等)
- 高等学校の教員 (看護科、総合学科、福祉学科等)
- 教育・研究施設 ● 大学院進学



看護学専攻

Instagram



大学院保健学研究科(保健学専攻)

看護学領域

「あずましい」の探究。

看護学は「あずましい」を科学する学問。弘前大学で、心温まる看護を科学の力で進化させよう。患者さんの苦痛を減らし、最高の安楽と治療を追究するのはもちろん、地域に住む人たちの幸福(ウェルビーイング)までデザインします。看護学は「実践の科学」。新たなケアやシステム開発で医療現場を変え、社会に貢献できる、やりがい最大級の専門領域です。他分野とのコラボも得意だから、課題解決スキルも高まります。大学院に進学することで、研究者、教育者、起業家…未来の選択肢が無限大に広がります。「あずましい」を科学する看護学で、キミも社会を変える主人公になろう!

Department of Rad

放射線を利用した高度な医療技術と、
深い専門性を兼ね備えた人材の育成。

放射線技術科学専攻

▶ 教育の目的

医療技術が日々目覚ましく進歩を遂げている中で放射線技術は診療に重要な役割をもっていることから、本専攻の教育課程は放射線の基礎から高度な専門分野までの幅広い知識を確実に修得できるように配慮されています。

さらに、実際の病院実習を通して最新の医療技術を学び、チーム医療の一員として医師を含め他の医療技術者と協調して活躍できる実践的な能力を持つ診療放射線技師の養成を目指します。

▶ 教育目標

- 人体の構造と機能及び疾病の成り立ちを理解します。
- 専門基礎の学力向上を目指し、各種現象を科学的に説明する能力を身につけます。
- 最新の各種診療放射線機器の原理と構造を理解し、画像処理や情報処理技術を習得します。
- 撮影画像を理解し、正常・異常所見ならびに緊急対応を要する画像所見を判断できる力を身につけます。
- 修得した専門基礎を臨床現場にて確認して実践します。
- 大学院を視野にいれ、放射線技術科学の考察力を深めると共に研究遂行能力を身につけます。



放射線技術
科学専攻

の詳細はコチラ



放射線技術科学
専攻HP



教員情報

みえな
いを
か
た
ち
に
す
る

iological Technology

卒業後の進路

- 大学院進学 ● 医療施設就職 (病院・検診センターなど)
 - 放射線管理施設就職 ● 各種放射線機器関連メーカー就職
- 【取得可能な(目指す)免許・資格】**
- 診療放射線技師 ● 第1種放射線取扱主任者
 - 医療情報技師 (学会認定) ● 医学物理士 (大学院進学希望者)

大学院保健学研究科(保健学専攻)

放射線技術科学領域

医療分野の放射線応用は100年以上が経過し、現代医療では診断や治療における放射線の重要性は極めて大きいです。機器工学によるハードウェアおよびソフトウェアの進歩により、放射線技術が発展し現代医療を支えています。放射線技術科学領域の博士前期・後期課程では、画像診断および放射線治療における情報工学、システム工学、生物科学などの先端的な手法、学理について、研究者としての基礎を学ぶべく教育・研究を行います。



Department of Me

高度な医学専門知識を持った臨床検査技師と
生命現象の解明を目指す研究者の育成。

検査技術科学専攻

柔和
と
叡智

▶ 教育の目的

遺伝子関連領域をはじめとする高度に専門化した医学検査に対応できる知識と技術を備え、問題解決に対する判断力および応用力、創造的知性を有する人間性豊かな臨床検査技師の養成を目指します。

さらに総合科学としての学問を追究する研究者の育成、臨床検査技師教育者の養成、チーム医療の一員としての協調性を備えた国際的に貢献できる人材の育成に努めます。

▶ 教育目標

- 生命現象を総合的に理解し、医学・医療における検査基礎を学習します。
- 検体検査、形態学検査、生理学検査、および病因・生体防御検査の知識・技術を修得し、臨床検査技師に必要な実践力を養います。
- 大学院を念頭に置き、学生の関心に応じて学習を進めます。
- 食品衛生監視員・管理者コースおよび第一種衛生管理者コースを開講（令和4年4月）し、それぞれ食の安全および労働環境の衛生管理に関する教養と応用力を高めます。
- 細胞検査士養成課程を開講（平成21年4月）し、細胞検査士に必要な知識、技術力を養います。



検査技術
科学専攻

の詳細はコチラ



検査技術科学
専攻HP



教員情報

Medical Technology

卒業後の進路

- 大学院進学 ● 病院(大学病院, 地方公務員など)
- 検査センター・検診センター ● 製薬会社 ● 研究機関
- 公衆衛生施設 ● 臨床検査機器メーカー・試薬メーカー
- 臨床検査技師資格関連職種(胚培養士、治験コーディネーターなど)

【取得可能な(目指す)免許・資格】

- 臨床検査技師 ● 細胞検査士 ● 食品衛生管理者
- 食品衛生監視員 ● 第一種衛生管理者



大学院保健学研究科(保健学専攻)

生体検査科学領域

分子レベルからの生命現象探求

分子、細胞レベルから個体に至る幅広い観点で生命現象を理解し、広範な生命科学領域における多様な問題を解決するための独創性と実行力を兼ね備えた人材を育成することを目的としています。このような人材育成を目的に、生命現象の分子レベルでの理解を基盤として、生体機能及び病因・病態解析に係る教育・研究を行います。

Department of Ph

豊富な知識と技能を身につけた、
実践能力の高い理学療法士の育成。

動きで未来をひらく

理学療法学専攻

▶ 教育の目的

理学療法は身体障害者や病気・ケガなどによって運動機能が低下している人々がより豊かに社会生活を送れるように運動や温熱・超音波、義肢装具などの様々な物理的手段を科学的に用いて、運動および姿勢・動作と関係する諸機能の回復・維持を図る治療法です。最近では、介護予防あるいは障害予防という観点から、中高年者の転倒予防や健康増進、スポーツ選手のコンディショニングなども理学療法の重要な役割となってきています。

本専攻では人間の体の構造と動きと運動および姿勢・動作についての知識を深め、運動機能の低下または障害とそれらに起因する生活上の問題を分析・解決する技能を養い、さらにこれらの知識および技能を障害の軽減に加えて健康の維持・増進やスポーツ場面にも広く応用できる人材の育成を目指します。

▶ 教育目標

- 障害(者)の存在そのものを受容し、人間の喜びや苦しみを感じとります。
- 人間の体の構造と動きと運動および姿勢・動作を理解します。
- 実践的な問題解決能力と治療技術を身につけます。
- 常に問題意識をもち、自己研鑽に努めます。



理学療法学
専攻

の詳細はコチラ



理学療法学
専攻HP



教員情報

Physical Therapy



卒業後の進路

- 病院、診療所
- リハビリテーションセンター
- 老人施設（介護老人保健施設、介護老人福祉施設など）
- 小児療育施設
- 身体障害者福祉関連施設
- 教育・研究施設
- 地方自治体（保健関係部局、保健所）
- 保健・福祉関連の一般企業
- 訪問看護ステーション
- 大学院進学



理学療法学専攻

大学院保健学研究科（保健学専攻）

総合リハビリテーション 科学領域

リハビリテーション科学の幅広い学識と高度な専門知識および倫理性を深め、科学的根拠に基づくリハビリテーションを実践・発展させていく上で不可欠な、未解明のエビデンスの探求・蓄積ができる人材の育成を目指しています。



Department of Oc

全人的視点もち、
実践能力の高い作業療法士の育成。

作業療法学専攻

▶ 教育の目的

作業療法は、精神的および身体的病気や加齢などによって精神機能や身体機能に障害を持った人々に対して、様々な作業活動を用いて主体的生活を営む能力の獲得を図る治療法です。

本専攻では、リハビリテーション医学を基幹に、心理学、社会学、地域リハビリテーションなど幅広い人間科学体系を学び、治療訓練、障害予防、行動評価、臨床実習、さらに健康の維持・促進のための知識・技術を身につけた、実践能力の高い作業療法士の養成を目的としています。



▶ 教育目標

- 人間の身体と精神を理解し、全人的視点をもつ医療人を育成します。
- 実践的な問題解決能力と治療技術を身につけます。
- 地域性や社会的ニーズにおける医療福祉サービスを理解します。
- 問題意識を持ち、自己研鑽に努めます。



作業療法学
専攻

の詳細はコチラ



作業療法学
専攻HP



教員情報

日常の輝きを蘇らせる

cupational Therapy



卒業後の進路

- 国公立病院 ● 老人施設(介護老人保健施設・介護老人福祉施設)
- リハビリテーションセンター ● 小児療育施設
- 居宅介護支援事業所 ● 訪問看護ステーション
- 教育・研究施設 ● 大学院進学



- ・作業療法に関する知識と技術を基に、対象者の生活の質の向上に貢献できる人
- ・修得した知識と教育・研究能力を活かして、保健・医療チームの中でリーダーとして活躍できる人
- ・柔軟な発想と論理的思考力を基に、学際的な研究に自ら取り組み、作業療法学を発展させていける人

大学院保健学研究科(保健学専攻)

総合リハビリテーション科学領域

暮らしを支え、作業療法の未来を創る

総合リハビリテーション科学領域における作業療法関連分野では、障害や加齢によって生活の質が低下した人々のいきいきとした日常を取り戻し、それを人生の最後まで継続できるための支援を探究します。その研究内容は、心身に障害を持った子ども、大人、高齢者を対象とした、心身の治療に関すること、日常生活の各種行為の分析や介入に関すること、社会参加のための介入に関すること、また、地域住民の健康増進・介護予防に関することなど、多岐にわたります。大学院では、作業療法に関する知識や探求する能力をさらに深め、保健や医療等の現場において、高い実践能力を発揮するとともに、リーダー的役割を果たすことができる人材を育成します。

Clinical Psycho

心理学に関する知識及び技術を持つ
専門家である公認心理師を育成。

心理支援科学科

▶ 教育の目的

近年、急速な社会構造の変化、複雑化に伴い、こころの支援を必要とする方が幅広い年代で増加しています。

こころの支援が求められる問題は、うつ病や自閉スペクトラム症、不登校やいじめ・非行・自殺、子どもや高齢者に対する虐待、育児や介護、仕事に対するストレス、ひきこもり問題等、多岐にわたります。目には見えなくても、私たちはみんなこころを持っています。問題を抱えた人々のこころを探り、支えることができる専門職、すなわち公認心理師が求められています。

本学科では、こころの問題を解決する力やこころに寄り添う姿勢を持ち、心理支援職としての役割を通して地域住民の健康と福祉に貢献できるリーダーを育成します。

深い森のようなこころを探求し、人々の支援につながる光を一緒に見つけてみませんか？

▶ 教育目標

- 地域で活躍できる心理支援職としての資質を身につけます。
- 公認心理師の国家試験受験資格を満たすために必要な知識を身につけます。
- 基本的な医学及び保健医療の技能と知識を身につけます。
- 専門的な心理学及び臨床心理学の技能と知識を身につけます。
- 地域において適切な心理支援ができる実践力を身につけます。
- 福祉領域、教育領域、司法・犯罪領域及び産業・労働領域の基本的知識を身につけます。
- 心理支援職としての責任感と倫理観を身につけます。



心理支援科学科

の詳細はコチラ



心理支援科学科
HP



教員情報

こころの森を探り、
地域を絆ぐ

logical Science

卒業後の進路 (大学院修了後も含む)

- 大学院進学 *公認心理師国家試験受験資格を取得
- 医療機関の心理職 (病院、診療所など)
- 地方公務員 (児童相談所、精神保健福祉センターなど)
- 矯正心理専門職、法務技官 (少年鑑別所、少年院、刑務所など)
- 家庭裁判所調査官



大学院保健学研究科 (心理支援科学専攻)

心理支援科学領域

地域へつなぐ心理支援

心理支援科学専攻では、多職種・多領域にわたるチーム医療で活躍できる高度な知識と技能を有した心理支援職を養成します。また、医学・保健医療をベースとしながら学問的中心を臨床心理学に置き、科学的知見に基づき、心理に関する支援方法を体系的に教育・研究していきます。本専攻は、保健学研究科に設置されており、多職種連携教育に重点を置いた教育を提供しています。

また、学内の実習施設である心理相談室では、実際にケースを担当し、より実践的な心理支援を学ぶことで、心理支援職に必要な責任感と倫理観を身につけることができます。



プレイセラピー演習の様子

国家試験の合格状況

○令和6年度 国家試験合格率

看護師

96.3%

[全国平均] 95.9%

保健師

100%

[全国平均] 96.4%

助産師

100%

[全国平均] 99.3%

診療放射線技師

93.3%

[全国平均] 92.2%

臨床検査技師

97.4%

[全国平均] 94.0%

理学療法士

100%

[全国平均] 95.2%

作業療法士

85.7%

[全国平均] 92.5%



放射線技師の
ラジさん



検査技師の
ケンさん

学生支援（生活支援・就職支援）

1. 奨学制度

学業・人物ともに優秀で、経済的に修学が困難な学生には奨学金を貸与または給付する制度があります。

○日本学生支援機構の奨学金制度

<進学前に申込む奨学金（予約採用）について>

日本学生支援機構の奨学金には、大学入学に備えて、大学進学前に奨学金の予約をする制度があります。大学等奨学生採用候補者に決定された方は、大学進学後に奨学金の権利を有することとなり、進学先の大学で「進学届」の手続きをすることにより、正式採用となります。

<募集・選考について>

進学前の予約採用の申込みは、在学中の高校を通して手続きを行っていただきますので、詳細については在学している高校等にお尋ねください。採用、決定通知の配布までは高校を通して行われます。

高等学校卒業程度認定試験合格者（合格見込者を含む）の方は、日本学生支援機構に直接申請していただく必要があります。

詳細は日本学生支援機構のウェブサイトをご覧ください。

日本学生支援機構
奨学金の予約採用



ナースの
ナーさん

○その他の奨学制度

弘前大学が独自で実施している奨学制度や、地方公共団体、各種民間団体・医療機関等が行う奨学金制度があります。また、卒業後に就職を希望する学生に対して、病院等が給付する修学資金制度が多数あります。

詳しくは弘前大学公式ウェブサイトの奨学制度のページをご覧ください。

弘前大学の
奨学制度案内



作業療法士の
サッさん



2. その他の支援制度

大学公式ウェブサイトには学生生活全般に関するサポートの案内ページを設けています。

入学科・授業料免除、健康管理・保険、就職・キャリア支援等について困ったときや誰かに相談したいときはチェックしてみましょう。

弘前大学の
学生生活サポート



※一部在学生限定ページが含まれます。



理学療法士の
リーさん



国立大学法人 弘前大学

📍 本町キャンパス
〒036-8564 青森県弘前市本町66-1

📍 文京町キャンパス
〒036-8560 青森県弘前市文京町1

TEL : 0172-33-5111 (大代表)

■弘前大学問合せ先一覧

本学部案内の内容について質問等がある場合は、下記にお問合わせください。

◎授業内容・カリキュラムについて
医学部保健学科学務担当 TEL 0172-39-5911

◎入学試験について
入試課 TEL 0172-39-3122・3123

◎学生寮について
学生課課外教育担当 TEL 0172-39-3107・3115

◎奨学金・授業料等免除について
学生課経済支援担当 TEL 0172-39-3117・3135



保健学科
HP



心理支援科学公式
HP



保健学公式
Instagram



心理支援科学公式
Instagram



弘前大学 HP



保健学と心理支援科学の
3 ポリシー
(弘前大学教育情報 HP)